

## 分権改革・道州制・関西広域連合（仮称）の最近の動き等

分 権 改 革	(政府の地方分権改革推進委員会のスケジュール)	
	<p style="text-align: center;">20年度 5月 8月 21年度 3月末</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第1次勧告 (権限移譲)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中間報告 (出先機関見直し)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第2次勧告 (出先機関改革)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第3次勧告 (地方税財政改革)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">分権推進計画 閣議決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">新分権一括法 案国会提出</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">委員会設置期 限</div> </div>	
道 州 制	(政府の道州制ビジョン懇談会中間報告ポイント ㊿3月公表)	(自民党道州制推進本部第3次中間報告ポイント ㊿7月公表)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 平成21年度中に最終報告を予定</li> <li>◇ 道州制の導入は概ね10年後(平成30年、2018年)を目指す。</li> <li>◇ 国、道州、基礎自治体の役割と権限 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国 ①国際社会における国家の存立、②国家戦略の策定、③国家的基盤の維持・整備、④全国的に統一すべき基準の制定</li> <li>・ 道州 ①広域行政、②規格基準の設定、③基礎自治体の財政格差調整</li> </ul> </li> <li>◇ 国と道州間の調整は、「国・道州連絡調整会議(仮称)」が実施</li> <li>◇ 税財政制度は専門委員会を設置し、更に検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 道州制の導入は平成27年(2015年)から平成29年(2017年)を目指す。</li> <li>◇ 都道府県を廃止し、全国に10程度の道・州を設置。</li> <li>◇ 基礎自治体は人口30万人以上、少なくとも人口10万以上の規模とし、700から1000程度に再編</li> <li>◇ 国と道州の役割分担に関する三原則を明記 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国庫補助事業は廃止し、財源を付して、道州及び基礎自治体に移管</li> <li>・ 国の地方支分部局は廃止</li> <li>・ 国が制度の基本・基準を定める場合でも、実施主体は道州・基礎自治体</li> </ul> </li> <li>◇ 道州の財政需要全てを自らの税収で賄えるよう税制度を抜本的に改革</li> </ul>
関西広域連合	(関西広域連合設立に係る今後の手順)	
	<pre> graph LR     A["第3回分権改革推進本部会議 (具体的準備を進める段階への移行を認認) H20. 7. 30"] --&gt; B["議会と協議・住民に説明 各市町村への意見聴取"]     B --&gt; C["第4回分権改革推進本部会議 (構成自治体案、規約案の決定等)"]     C --&gt; D["広域連合規約及び予算(分賦金)の議決 (府県・政令市議会)"]     D --&gt; E["総務大臣許可申請、総務大臣許可〔広域連合の発足〕 及び広域連合長の選出"]     E --&gt; F["広域連合議員の選出 (府県・政令市議会)"]     F --&gt; G["第1回広域連合議会 (条例等議決)"]     G --&gt; H["第2回広域連合議会 (広域計画等議決)"]     </pre>	

